

R3年度 12月 ほけんだより



あゆみ保育園 園長 江郷勝哉
看護師 高瀬浩子

早いもので、今年も残すところあと一か月です。今年は、夏に「新型コロナウイルス」の感染拡大があり大変な1年でしたが、保護者の方々のご協力のもと様々な対策を取っていくことが出来ました。ご協力ありがとうございました。12月は、餅つき大会やクリスマス会などの楽しい行事が沢山あります。お家でも感染症の予防に努め、元気に過ごせるようにしていきましょう！



＜12月の身体測定予定＞

14日（火）幼児クラス
16日（木）乳児クラス



＜先月の感染症（10月20日～11月20日）＞

ヘルパンギーナ	乳児	3名
水痘	乳児	1名
感染性胃腸炎	幼児	2名

＊その他：乳児クラスでは、発熱でお休みするお子様が多かったです。

＜12月7日（火）は「歯科検診」です＞

＜以下の御協力、宜しくお願い致します＞

- 1、当日は朝食の後、必ず「歯みがき」をして下さい。
- 2、乳児クラスは、9時より検診が始まりますので、8時45分までに登園して下さい。
- 3、当日はお休みしないようお願いします。お休みした場合、後日、各個人で歯科検診に行って頂くこととなります。
- 4、検診の結果、「治療が必要」と診断された場合は、すみやかに歯科を受診して下さい。

●歯科検診は、虫歯の有無だけでなく、日頃の虫歯予防の取り組みを見直すよい機会です。ご家庭で、お子様の歯をよく見てあげましょう。

＜★★★★～知っておこう！冬のスキンケア～★★★★＞

冬は空気が乾燥するため、皮膚がカサカサと荒れ、かゆみが出る場合があります。朝や、お風呂上がりなどに「保湿ケア」を心がけていきましょう。

＜子どもの肌が荒れやすいワケ・・・＞

子どもは、肌のバリア機能が未発達なので、乾燥すると、そのバリア機能がどんどん失われるため、荒れていきます。肌を保護するバリアがない状態なので、乾燥肌が進むと、あかぎれや発疹など、様々な皮膚トラブルが出やすくなります。

＜スキンケアの基本は、清潔と保湿！！＞

清潔と保湿が、健康な皮膚を守る基本です。外遊びや手洗いの後、入浴後などに保湿クリームを塗って日常的なケアを心がけましょう。

＜あかぎれになってしまったら・・・＞

ワセリンなどの油分が入った保湿剤を塗ることが基本ですが、細菌感染を起こしてしまっているような時は、皮膚科を受診して治療をしましょう。

＜～武蔵村山市の「病児保育事業」について～＞

～「病児保育事業」をご存じですか？～

『お子さんが、病期中や回復期で保育所や小学校などへ通うことができないが、保護者も就労などのため、家庭で保育ができない場合に、一時的にお子さんをお預かりする事業』です。

保育園の毎日の活動は、元気なお子様に合わせています。体調が悪く保育園の活動についていけないような時には、「病児保育」の利用を検討するのも一つの選択肢です。

＜保育室を利用できるかた＞

- 1 武蔵村山市に住民登録がある生後6か月から小学校3年生までの児童
- 2 麻疹（はしか）以外の病気で、入院や特別な医療の必要はなく、病気や病気の回復期のために保育園等の集団生活に戻るには、まだ安静が必要な場合
- 3 保護者の勤務（冠婚葬祭含む）や病気等のため、病気のお子さんを家庭保育することが困難な場合

＜実施場所＞

武蔵村山病院 病児保育室 「たんぼぼ」

＜利用時間＞

- 月曜日から金曜日 午前8時から午後6時まで
- 土曜日 午前8時から午後1時まで
（日曜日、祝日、年末年始は利用できません。）

＜利用料金＞

- 1日 2,000円（生活保護世帯は免除）

★詳しくは、武蔵村山市のホームページに載っていますので、ご参考になさってください。

★武蔵村山市以外にも「病児保育事業」はございます。詳細は各市町村へお問い合わせください。